

学年・教科・担当者	3年 技術・家庭 家庭分野	堀 奈央
-----------	---------------	------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	子どもの成長と環境 ・ 幼児の体の発達	幼児の生活や発達の特徴・遊びの意義について知り、周囲の人や地域の役割について考える。 ○ 幼児の心と体の特徴について理解できる。 ○ 幼児の生活習慣の習得について理解できる。 ○ 子どもを育てる環境としての家族の役割を理解できる。 ○ 地域の保育園、幼稚園、児童館、子育て家庭支援センター、児童福祉法、子どもの権利条約などについて調べることができる。
	5 6	・ 幼児の心の発達 ・ 幼児の生活習慣の習得 ・ 子どもにとっての大人の役割	
	7	・ 幼児の生活と遊び	○ 幼児にとっての遊びの意義について理解できる。
2	9 10 11 12	幼児の生活に役立つ物の製作 ・ 幼児のためのおもちゃ	○ フェルトを使用し、工夫しながら、幼児の喜ぶ物（おもちゃ）を作ることができる。
3	1	幼児とのかかわり ・ 幼児とのふれ合い体験	幼児とふれ合いながら、幼児の発達の特徴や、楽しく関わるための工夫を考える。 ○ 保育園などを訪問して、絵本の読み聞かせをしたり、自分達の製作したおもちゃで遊んだりする。 ○ 幼児とのふれ合い体験を通してわかったことをまとめることができる。
	2		
	3	日常食の調理 幼児のおやつ 3年間を振り返って	幼児のおやつを作る ○ 幼児の栄養の特徴を理解し、おやつなど幼児の食生活について考えることができる 自分の将来を見通して、誰もが自分らしく尊重される社会の構築のために自分のできること考える。

評価について	
評価の観点	評価の方法
①知識・技能 生活と技術について理解し、それらに係る技能を身に付けている。	定期テスト、レポート、ワークシート、製作品、実習記録カード
②思考・判断・表現 生活の中から課題を設定し、解決策を構想することができる。 実践したことを評価・改善し、表現するなど課題を解決する力を身に付けている。	定期テスト、レポート、ワークシート、製作品、実習記録カード、授業中の活動・発言
③主体的に学習に取り組む態度 課題の解決に主体的に取り組むことができる。 改善したりして、生活を工夫し創造して実践しようとしている	ワークシート、レポート、授業中の態度、実習記録カード